

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	3番 鶴岡一成  予定日時 8月17日(木) 10:00~10:45	1 安心安全なまちづくりについて	1 災害協定について	台風シーズンを迎える日本列島において、自然災害を止める手段がない以上、起こるものとして台風や地震に備える必要がありますが、市民の命と財産をどう守るのが自治体の役割と考えますが、現在、本市ではいくつの自治体と災害協定を結んでいるのか伺います。また、災害協定の内容を伺います。
			2 災害復旧について	災害復旧は行政の力だけでは対応しきれません。災害復旧現場においては職人が持つ高い技術力が不可欠と考えますが、本市に事業所を置いている建設業者の数、および個人事業主は、あわせてどのくらいあるのか伺います。また、職人数はどれくらいいるのか伺います。
			3 有害獣捕獲等推進事業について	本市は全体の7割を山林で構成されていますが、有害獣と呼ばれる動物の生息エリアと被害状況について伺います。また南房総市やいすみ市では昼間の住宅地にキョンが平然と闊歩している状況だとテレビで放送されていましたが、そうした自治体との意見交換や状況打開に向けての協力体制はどうなっているのか伺います。
			4 ヤマビル対策について	今やヤマビルによる被害は小糸地区まで及んでいると聞きますが、もともとは清澄山系にいた鹿が生息地域を拡大したことによりヤマビルも生息地域を広げてしまったと言われていています。このままでは君津市が人の住みにくい市へとなくなってしまうと懸念されますが、今後の対応を伺います。
		2 子どもの命を守る対策について	1 小中学校の安全について	宮城県栗原市の小学校で侵入してきた軽トラックに児童4人がはねられけがをした事件があり、栗原市は幼稚園や小中学校で車両が進入できる場所計132か所にバリケードを設置することを決めました。本市でも同様の事件を想定した対策をとっているのか伺います。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 中学校のプール授業について	夏季休業に入り、海や川、プール等における小中学生の水難事故が多発しています。こうした事故を防ぐためには、学校におけるプール授業での指導が重要です。本市では小学校のみ実技指導があり、中学校では講義での指導としているようですが、水難事故を防ぐためにも、中学校での実技指導も必要と考えますが、見解を伺います。
		3 消防団について	1 ドローン活用について	消防庁は昨年、全国の消防団にドローンを本格的に導入する方針を固めました。本市の消防団に向けたドローンの導入予定について考えを伺います。また、消防団向けの講習は各都道府県の消防学校で行うとしていますが、千葉県での募集状況と君津市では年間に何人くらい受講させるのか伺います。
			2 操法大会について	昨今、消防操法大会の是非が全国的に取り上げられています。私個人の考えとしてはあるべきものと考えています。地域の防災力のひとつとして欠かすことのできない消防団の操法大会を、本市としてはこれから先も行っていくのか見解を伺います。
			3 女性消防団について	全国的に女性消防団の人数が増加していますが、本市では何人の女性消防団員がいるのか、そしてその活動内容を伺います。
		4 公共交通のあり方について	1 久留里線の今後について	J R東日本からの申入れを受けて第1回検討会議が行われ、住民説明会も開催されたところであり、これから本格的な話し合いになっていくものと思われます。市民の大切な交通機関である久留里線の未来は本市だけでなく多くの人々の関心を集めているところであり、久留里線沿線に住まわれている住民も不安に思っていますが、本市の現在の見解を伺います。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	15番 保坂好一  予定日時 8月17日(木) 11:00~11:45	1 周西南中学校 で発生した学校 納入金の着服と 今後について	1 雇用元である千葉県に対する損害賠償請求 について	着服発覚後、君津市に対して、中学校PTA会長より損害賠償 請求がなされました。同様に千葉県に対しても雇用元としての責 任として、損害賠償請求をする必要性があると思いますが、見解 を伺います。また、保護者代表に対して、千葉県にも損害賠償請 求を行うことができることなどを話したのか伺います。
			2 今後の対応について	当該案件を刑事事件に発展させるのか、民事裁判を起こしてい くのか、現在までの運びと今後の賠償請求等の対応について伺い ます。
			3 預り金について	1 今後、保護者からの預り金について細かなセキュリティ チェックが必要とされますが、多年にわたる預り金についてど のような改善が必要なのか伺います。 2 月々の集金体制については、学校ごとに違いがあると思いま すが、共通認識として必要なことは何か伺います。 3 預り金の取扱いについて、改善した点と今後こうした着服等 を未然に防止するために必要なことは何か伺います。
			4 現金預かりの仕方について	学校現場ではどうしても保護者や地域関係者からの現金を預か らなくてはならない場合もあると思いますが、今後どのような管 理体制が必要と考えているのか伺います。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 通学距離について	1 周西の丘小学校の新たな通学路について	大和田小・坂田小の統合によって新たに周西の丘小学校が開校しました。今後、新たな学び舎が旧坂田小に開設されます。現在の学び舎である旧大和田小から新しい校舎に替わると、通学距離が変わると思いますが、子どもたちへの影響について、どのように認識しているのか伺います。
		3 教職員の働き方改革について	1 教育課程の編成について	冬季期間に教育課程の編成について新しい取組が行われようとしています。試験的に3か月間ということですが、主眼としていことは何なのか伺います。また、内部で改善できるものと物理的に改善できないことなどを検証していくのか伺います。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	11番 野上慎治  予定日時 8月17日(木) 13:00~13:45	1 子育て支援の 充実について	1 学童保育の現状と今後のあり方について	子どもを持つ親が、安心して働くためには、保育園や学童保育の充実が欠かせません。本市の学童保育は、長い間、保護者会が担ってきましたが、多くの課題を抱えています。民間団体による運営を拡大するとともに、学童を実施するための施設については、市がしっかりと整備していくべきと考えますが、見解を伺います。
			2 君津市スポーツ体験型こどもの居場所づくりモデル事業について	君津市スポーツ体験型こどもの居場所づくりモデル事業は、今年度、子育て施策の一つとして進められていますが、その取組の現状と今後の展開について伺います。
			3 コミュニティバスを活用した通学について	周西の丘小学校が、旧坂田小学校の校舎を利用するようになると、神門地域や人見地域の一部は、登下校に1時間程度かかります。また、通学路の一部は、人通りが少なく安全面で心配な場所もあります。コミュニティバスを無償で利用することにより、保護者や子どもたちの負担が軽減され、安全に登下校できるようになると考えますが、見解を伺います。
		2 活力ある君津市の推進について	1 きみジョブの戦略的活用について	令和3年3月議会において「就業支援は、移住定住の重要な要素と認識しており、「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の基本目標1「安心して働けるしごとをつくる」に関する主な事業として掲げている。先進市の取組を調査研究するとともに、関係機関及び庁内関係部署と連携しながら進めていきたい」との回答をいただきました。その後、どのような進展が見られたのか伺います。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 開発許可等の権限移譲について	地域の実態に即したきめ細かな土地利用を推進するためには、県ではなく地域をよく知る市が、開発許可等の権限を持つべきと考えます。実際、多くの市が、県から権限を移譲されています。本市においても開発許可等の権限の移譲を推進すべきと考えますが、見解を伺います。
		3 集中豪雨対策について	1 小糸川のしゅんせつ工事や木の伐採について	集中豪雨は、激しさを増し、各地に災害をもたらしています。事前の対策が急務です。小糸川は、土砂の堆積により、底が浅くなっているうえ、中洲ができたり木々が繁茂したりしており、住民の不安は大きなものがあります。県に小糸川の整備計画の策定を強く要望し、計画的な整備を実施すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 側溝の計画的整備について	側溝に土砂が堆積し、水が流れにくくなっている箇所があり、多少の雨でも水たまりができています。自治会等と連携して側溝の実態調査を実施し、計画的に整備することが事前防災につながると考えますが、見解を伺います。
			3 周西の丘小学校周辺道路の整備について	山の上3校は、君津市の重要な教育拠点であると同時に、大規模災害における重要な防災拠点です。しかし、3校に通ずる道路は狭く、車が離合できない箇所もあり、災害発生時には、大きな混乱になることが予想されます。周西の丘小学校の整備と並行して、防災道路として整備する必要があると考えますが、見解を伺います。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	14番 下田 剣吾  予定日時 8月17日(木) 14:00~14:45	1 次の世代の君 津市のために	1 「経営改革集中期間」の実施について	令和12年までの公共施設の取組を計画どおり実施するためにも、特に大きな予算にとらわれない、売却や転用、廃止、地元説明、設計準備など、多額の予算を必要とする建築や設計以外の事業を、思いきって加速度的に優先的に進める「経営改革集中期間」を新年度から設定し、実行してはどうかと考えますが、見解をお聞きします。
			2 不祥事を防ぐ取組について	本市の様々な部署で不祥事やミスが連続して起きています。立て直していただきたいと思いますが、見解をお聞きします。
			3 高齢者や障害者に配慮したバス停の設置について	猛暑の中、多くの市民がベンチも日よけもないバス停でバスを待っています。高齢者や障害者、小さい子どもなど、命に関わる状況です。市が直接設置することができなくても、民間バス事業者に補助金を出す、企業版ふるさと納税やクラウドファンディング、寄附を募って設置するなど、工夫次第で設置できるはずで、何より、利用する市民のために現状のままでよいとは考えられませんが、見解をお聞きします。
		2 大地震や台風から命を守るために	1 令和元年房総半島台風とこれまでの防災対策の改善について	令和元年の台風で全壊、大規模半壊、半壊になった建物の棟数、その後、公費で解体した事業についてお聞きします。また、住む家を失い、公営住宅や家を建て直して市内にとどまった方もいれば、市外に転居された方もいました。家を失った方々のその後の状況についてお聞きします。また、東日本大震災、熊本地震、台風などを経て、この10年で本市は様々な防災対策に取り組んできました。その改善点についてお聞きします。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 女性消防職員を増やすために	平成28年9月議会で提案した女性消防職員を増やす取組について、改善は進んだのか、現状をお聞きします。
			3 消防団と家族を支援するために	平成23年からこれまでに取り組んできた消防団や家族の支援の取組についてお聞きします。
		3 市民にとって良いデジタル技術の活用について	1 はんこ決裁の削減やスマホ教室などの現状について	千葉県庁では令和2年度は8%だった電子決裁率が令和5年は85%になりました。また民間視点による業務の可視化、ビジネスチャットの活用、共有フォルダのルール化などに取り組み、78%の時間外勤務の削減や22箱分の紙使用量を削減しています。本市の成果についてお聞きします。また本市のスマホ教室に参加できたのは高齢者のおよそ何割かお聞きします。
			2 ネットを活用した都市間交流の促進について	これまで交流を行ってきたブラジル・リオクラーロ市、韓国・義王市、ニュージーランドなどがありますが、最近は交流がほとんどなくなっています。国際情勢や予算の不足など、これまでのような直接の訪問のみを考えると、様々な制約がありましたが、今はメールやSNSも使うことができます。担当者の就任挨拶、イベントの紹介、災害のお見舞い、訪日する市民への観光広報など、できることはたくさんあると、令和2年12月議会で提案しましたが、その後の状況をお聞きします。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	18番 三浦道雄  予定日時 8月17日(木) 15:00~15:45	1 市長の政治姿勢について	1 オール君津について	<p>1 市長は、市民が主役、オール君津の視点で行財政運営を行っていくとよく言われますが、この「オール君津」という理念について、見解を伺います。</p> <p>2 JR久留里線(久留里・上総亀山間)沿線地域交通検討会議という組織体が設置されましたが、オール君津の視点で捉えた場合、どのような位置づけの組織体なのか認識を伺います。</p> <p>3 過日、市民団体・ふるさとの水を守る会が市長に対し、「新井総合施設株式会社産業廃棄物最終処分場 第1期処分場の漏えい事故の原因究明と解決を求める緊急署名」を手渡すとともに、今後とも市と定期的な協議の申入れがあったと聞いていますが、受け取られた署名簿への思いや協議申入れに対する心境・認識を伺います。</p>
			2 福祉・医療行政について	1 国民健康保険税の大幅引下げについて
			2 健康保険証の廃止撤回について	健康保険証をマイナンバーカードに一本化する政府方針をめぐり、政府与党内からも廃止の延期を求める意見が相次ぐ中、保険証廃止は撤回すべきだと考えますが、市の対応を伺います。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 教育行政について	1 小中学校の給食費の完全無償化について	市は財源確保等の大きな課題があることから、給食費の完全無償化に踏み切れていないものと認識していますが、改めて見解を伺います。また、現在の検討状況を伺います。あわせて、「無料化」と「無償化」の文言の認識を伺います。
		4 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	7月下旬ごろから産業廃棄物運搬のダンプカーの搬入台数が急激に増加していると感じています。第3期増設事業全体が終了し、今にも稼働開始されるのではないかと危惧しておりますが、同社の現在の状況や今後の動向について伺います。
			2 山砂採取による森林面積の推移について	市内全域で産廃ダンプ、山砂採取ダンプ等が頻繁に運行されており、自然環境の崩壊や脱炭素社会に逆行していると思いますが、どれだけ自然が削られ崩壊しつつあるのか、森林面積等の推移について伺います。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	2番 齋藤利生  予定日時 8月18日(金) 10:00~10:45	1 都市計画について	1 君津駅周辺のリノベーションについて	市街地整備検討事業において君津駅周辺の中心市街地のリノベーション構想を策定することとしています。令和5年6月議会でも提案しましたが、駅北口は、平面駐輪場の利活用、跨線人道橋の耐震問題など課題があります。また南口では、民間駐車場の未利用地が多く点在し、まったく開発されていない状況が続いています。にぎわいのある君津市街地の活性化に向けた本市の取組について伺います。
			2 駅南口ロータリーの路線バス停留所の配置について	現在、路線バス停留所の位置は階段から少し離れているため、朝の通勤時に移動時間がかかっています。高速バスの停留所が階段下に配置されていますが、電車を利用する方は高速バスからの移動ではなく、路線バスからの移動が多いため、路線バスと高速バス停留所の配置転換をし、動線の確保が必要と考えますが、見解を伺います。
		2 防災対策について	1 行政事務業務継続計画について	大規模災害の発生時においても、市が必要な行政サービスを提供し続けられるよう、業務継続計画を策定していると伺っておりますが、それらの対応を担う職員の勤務体制について伺います。

## 令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 スポーツ振興 について	1 スポーツ推進計画について	本市ではスポーツ推進計画を策定しておりますが、ここ数年新型コロナウイルスの影響により、スポーツイベントの開催やスポーツ観戦等が困難な状況にありました。各種イベントの再開など、社会経済活動の正常化が着実に進んでいる中、市民の健康増進や地域活性化へとつなげていくスポーツ推進の今後の展開について伺います。
		4 住宅政策について	1 住生活基本計画の策定について	アフターコロナにおけるライフスタイルの変化で、社会の多様化する価値観に対応した、市民一人ひとりの豊かな地域社会と住まいの実現を図るため、住宅政策を推進する君津市版住生活基本計画を策定する必要があると考えます。令和5年3月議会でも提案し、策定について検討するとの答弁がありましたが、その後の進捗よく状況について伺います。

令和5年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	17番 橋本礼子  予定日時 8月18日(金) 11:00~11:45	1 官民連携の取組について	1 官民連携支援窓口の現状について	令和4年度より新たに官民連携の窓口として、技術・商品開発や事業の実現に向け、市内で実証実験等に取り組む企業等を支援する窓口「K-SIP(君津ソーシャルイノベーションプラットフォーム)」を設置していますが、今後の考え方について伺います。
			2 「安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち」について	1 自宅での育児に対する支援について
		2 保育環境の整備について		本市では、増大かつ多様化する保育ニーズに対応していくため、民間活力を導入した保育園整備などに取り組み、多くの民間園が開園し、保育環境が充実してきています。これまでの取組状況とその成果について伺います。
		3 「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」について	1 高齢者福祉施策の地域包括ケアシステムの推進状況について	地域ケア会議は、地域包括ケアシステムを実現するための手法の1つとして行われる会議で、地域の医療・介護に関わる多職種が参加し、専門知見を共有しながら、よりよい支援内容について検討し、また地域の課題を明らかにしていくことで、地域包括ケアシステムの整備・推進につなげていく重要な会議ですが、本市の地域ケア会議の実施状況について伺います。また、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していく生活支援コーディネーターの活動状況についても伺います。
			2 障害者地域自立支援協議会について	福祉の支援においては、地域のニーズを拾い上げ、必要な支援をしていくことが重要になっています。国では、自治体に協議会の設置を求めているところですが、本市における自立支援協議会の取組について伺います。また、自立支援協議会の部会の活動における進捗よく状況と課題について伺います。